



オーストラリア直送レポート

Vol.4 2018.8.15 校外研修へ

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・井口
吉備中学校・田中
- パーマストン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・松場
八幡中学校・島田

ドリップストーン校グループ

登校3日目を迎えました。今日は、ドリップストーン校に集合し、市長表敬訪問と市内見学の予定です。朝、学校に行き、いつも集合する部屋に行くと、こちらの生活や学校の雰囲気慣れてきたのか、リラックスした表情で研修生たちが集まっていました。昨日の放課後のことについて話をしていたり、オーストラリアの生活で感じたことを話していました。特に、気候について話をしている研修生が多かったです。こちらの天候は、湿度が低く、日中は30度くらいで日本に比べると過ごしやすいですが、朝や夜は15度くらいまで気温が下がります。こういった、気候の違いを感じることも、研修生たちにとって、良い経験になっていると思います。昨日、休んでいた研修生も元気に登校しており、安心しました。他の研修生も心配していたようで、「大丈夫？」と声を掛けており、研修生たちの仲間を思いやる気持ちが、垣間見れました。今日も、現地の生徒と一緒に行動しました。研修生たちも、現地の生徒たちも、同年代の友達ができる事に、嬉しそうな表情を浮かべており、こちらまで嬉しくなりました。午前中、ダーウィン市長を表敬訪問しました。現在のダーウィン市長のコンさんはかつて、吉備中学校の海外研修生のホストファミリーをしてくださっていたそうです。



当時の研修生の名前も覚えており、引率の田中先生が、当時の研修生たちの近況を伝えると、非常に嬉しそうにしていました。現地のホストファミリーの方々は、研修生を本当の家族のように、接してくれます。毎日、学校終わりにホストファミリーが、迎えに来た時も、温かい笑顔で「今日は学校どうだった？」と研修生に話しかけている姿を、よく見かけます。研修生たちも笑顔で答えており、彼らにとって、かけがえのない研修になっている様子です。市長を表敬訪問した後は、ダーウィン市内を観光しました。それぞれ、お土産を買ったりして、ショッピングを楽しんでいました。また、ジュースを買って現地の生徒たちと同じテーブルに座り、楽しく会話をしていました。私たちが促した訳ではなく、研修生自身が交流を持つようとしており、大変嬉しく感じました。約2時間、ショッピングなどを楽しみ、近くの公園に移動し、お昼ご飯を食べました。それぞれ、ホストファミリーからランチボックスを持たせてもらっていたので、それを食べました。こういったものが気になったので見てみると、サンドウィッチや果物、チョコレートなど、日本のお弁当とは全く違うものでした。研修生たちにとって、こういったところでも、異文化を体験することができ、貴重な体験となりました。昼食を食べ終わり、バスが来るまでの間、研修生たちは公園内で写真を撮ったり、芝生に寝転がったりしていました。しかし、ほとんどの研修生が、研修生どうしで行動していました。しばらくしても、変化が無かったので、私が研修生たちに、一緒に行動するように促すと、現地の生徒たちも楽しそうに、写真を撮ったり、くつろいだりしていました。明日も、校外学習で現地の生徒たちと一緒に行動しますが、今日以上に積極的にコミュニケーションを取れることを期待します。再びバスに乗り、学校に帰ると、数名の現地の生徒がゴミ袋を持って掃除をしていました。現地の学校では掃除の時間が無いので、研修生たちも「何で掃除をしてるん？」と疑問に思っていました。後に、なぜか聞いてみると、授業の態度が悪かったり、ルールを破った生徒がペナルティとして、ゴミ拾いをしていることが分かりました。これも日本には無い文化です。研修生たちには、日常のあらゆる所に興味を持ち、日本との違いを、一つでも多く学んで欲しいと思います。研修生たちは、毎日、様々な場面で新たな発見をしています。そんな研修生たちの事後研究発表が、どのような内容になるのか楽しみにまりました。(井口)



今日は全員で過ごせたことがなによりでした。朝から市長さんに会えました。お忙しそうで、訪問の途中でも、携帯電話が鳴ったり、本当にお忙しそうでした。その中でも、みんなで写真を撮ってくださったり、

お話しをしてくださったりしました。お話の中で、以前吉備中学校の生徒さんを受け入れてくださったことや、それをきっかけに色々な国の子たちを受け入れ、ホームステイをさせてくださっていることを話されていました。その当時、ホームステイをさせていただいた子たちは、私が担任を持った生徒で、私もここダーウィンに来ていたので、覚えて下さっていたこと、再会できたことが、非常に嬉しかったです。市長さんのお話を、一生懸命、失礼のないように聞き入っている姿も嬉しかったことでした。（内容は訳されるまでどのくらい分かっていたかは不明ですが・・・）一生懸命伝えて下さることに、一生懸命応えようとするのが素晴らしかった今日の研修でした。（田中）



パーマストン校・ローズベリー校グループ



現地校研修3日目です。今日の予定は午前中校外学習として”ジャンピングクロコダイルクルーズ”、その後昼食を挟んでパーマストン校での授業の予定でした。朝8時の集合時間前にパーマストン校に着くとすでに生徒全員が到着していました。表情を見ると疲れているのか眠たそうな様子の生徒が数名いました。早速、スクールバスに乗車してジャンピングクロコダイルクルーズに向かいます。車内で心の風景を回収しました。ひとり持参するのを忘れてしまったので、今日帰宅するまでに提出するように伝えました。移動のバス内では昨日朝の様子と変わって、約半数の子どもたちが寝ていました。40分～50分して目的地に到着しました。バスを下車後、記念撮影をしました。その後、乗船してジャンピングクロコダイルクルーズに出発しました。船上では4列の座席に分かれて座り、スタッフがクロコダイルを見つけると船を

近づけて、竿から餌が付いた糸を垂らしてワニをジャンプさせるといった様子を見ました。1時間程度、船上で過ごしました。その後は近くの博物館に移動して見晴らしの良い展望台での休憩を兼ねた見学をしました。日差しのないところでは心地よい風が吹き思わず眠気を感じてしまうような感じです。研修生たちは思い思いにグループに分かれて記念撮影などをして楽しみました。その後は乗ってきたバスに乗り込んで湿地帯を見学しながら昼食場所に移動しました。昼食は用意してくれているサンドイッチや果物などのピクニックランチを食べました。午後はパーマストーン校に帰り経済の授業を受けました。午後の授業であったため、居眠りをしてしまいそうな生徒もいましたが、せっかくの研修であり貴重な時間であることを自覚してもらい授業を最後まで受けました。体調面については都度確認していますが問題ないとのことでした。疲れ＝眠気になっていることが推測されます。昨年度も本研修に参加して引率しましたが、最初の緊張感から解放される期間中頃に疲れがでてくる様子を経験しました。ほとんどのホストファミリーが過去に子どもたちを受け入れた経験のある方々とのことでした。おそらく、子どもたちの疲れた様子を見て気遣いをいただいていると感じます。事務局、引率職員、現地校先生方と情報共有や相談をする中で、できる限り万全な状態で研修終盤を迎えられるようにサポートしたいと思います。(松場)



今日も全員元気にスタート。朝からバスでジャンピングクロコダイルを見に行きました。途中いくつかのマンゴー畑が見えました。この辺りはマンゴーとバナナの産地だと研修生のひとりが話してくれました。昨日ホストファミリーに聞いてきたようです。みんなそれぞれホストファミリーとどんなふうに過ごしたのか、何を食べたか、楽しそうに話していました。ジャンピングクロコダイルを船に乗って見に行きました。船にそろそろ近づいてくるワニはなかなかの迫力であちこちでシャッターをきる音がしていました。その後、ウェットランド、ネイチャーリザーブを訪問。お昼を食べてパーマストーンに帰校。アニータ先生のビジネスの授業に参加しましたが、少し疲れたのか眠そうな生徒もいました。明日はまた月曜日と同じ7年生～9年生の授業に入ります。そろそろ疲れも出てくる頃ですが、この学年の生徒と一緒に授業を受けるのは最後。ここでしか出来ないスクールライフを満喫してほしいです。(島田)

